

カーボンプライシング 脱炭素のための選択肢

環境研究総合
推進費2-2008
国民対話
シンポジウム

脱炭素社会に向けてカーボンプライシングの役割に注目が集まっている。本シンポジウムでは、推進費の【2-2008】の研究成果を紹介する。その成果をもとに、菅政権のもとで進んだ環境省、経済産業省での検討を踏まえ、カーボンプライシングの制度オプションを展望する。

2021年11月26日 金

14:00~16:35 ZOOM

主催 早稲田大学・環境経済経営研究所 (RIEEM)
共催 環境研究総合推進費(2-2008)、
科学研究費補助金(基盤研究A、21H04945)

PROGRAM

プログラム

司会：有村 俊秀

(早稲田大学政治経済学術院教授/RIEEM)

14:00 ▶ 14:05 開会挨拶

川上 毅 (独立行政法人環境再生保全機構理事)

14:05 ▶ 14:15 研究プロジェクトおよび書籍概要紹介

有村 俊秀 (早稲田大学政治経済学術院教授/RIEEM)

14:15 ▶ 14:40 基調講演

平沼 光 (公益財団法人東京財団政策研究所研究員)

「再エネ活用による地域循環社会の構築とカーボンプライシング」

14:40 ▶ 15:25 研究成果発表

鷲津 明由 (早稲田大学社会科学総合学術院教授/RIEEM)

「次世代エネルギーシステム分析用産業連関表 (IONGES) とカーボンプライシング」

杉野 誠 (山形大学人文社会科学部准教授/RIEEM)

「カーボンプライシングと地域産業：公平な負担を求めて」

武田 史郎 (京都産業大学経済学部教授/RIEEM)

「カーボンプライシングの地域的公平性」

休憩5分

15:30 ▶ 16:30 パネル討論

進行

有村 俊秀 (早稲田大学政治経済学術院教授/RIEEM)

パネリスト

小林 光 (慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授、元環境省事務次官)

平沼 光 (公益財団法人東京財団政策研究所研究員)

鷲津 明由 (早稲田大学社会科学総合学術院教授/RIEEM)

杉野 誠 (山形大学人文社会科学部准教授/RIEEM)

武田 史郎 (京都産業大学経済学部教授/RIEEM)

16:30 ▶ 16:35 閉会挨拶

鷲津 明由 (早稲田大学社会科学総合学術院教授/RIEEM)

● 本シンポジウムは、「(独)環境再生保全機構の環境研究総合推進費」暗示的炭素価格を踏まえたカーボンプライシングの制度設計一効率性と地域経済間の公平性を旨として、(JPMEERF20202008)及びJSPS科研費JP21H04945の助成を受けています。

詳細・お申込みはこちらから ▶ <https://www.carbonpricing.net/symposium2021>

お問い合わせ先 事務局 ▶ CarbonPricingSympo@list.waseda.jp



RIEEM
Research Institute for Environmental
Economics and Management